



すまいる Vol.2 夏号

発行 医療法人 喜多岡医院 2012 夏号 平成24年8月1日発行

院長通信



院長 喜多岡雅典

ここ数年、私が最も力を入れていることは、40歳以上の皆さんに大腸がん検診を受けて頂くことです。いま最も増えている、早期発見で治りやすいのが大腸がんなのです。

私は勤務医時代の約10年間、一流の大腸がん外科医をめざして励んでいました。開業してからも約5年間は、私の手術を受けられた50人以上の患者さんが、遠く南河内郡河南町や太子町・千早赤阪村などからも通院されました。今でも8名の方とご縁があり通院されています。とても有り難いことです。ただ開業してからの12年間、大腸がんによって亡くなられた方が1人もなかった年はありません。かかりつけ医となった以上、これから当院に関わる全ての患者さんから、大腸がんによる死亡を1人でも減らすことを目標にしたいと考えています。そこで、検診を積極的にお勧めしており、実際にその成果は出始めています。

これまで3年余りで延べ約400名の方に検診を受けて頂き、12名の大腸がんを発見しました。8名の方が内視鏡切除のみで、4名の方が腹腔鏡手術を受けられ、すべて早期がんでした。生存率100%です。

しかし残念ながらこの期間中に、腹痛や出血・排便困難などの症状が出て来院された6名に大腸がんが発見され、2名がお亡くなりになりました。他4名中3名が進行がんでした。

検診で発見したがんと症状が出てから診断がついたがんは、これほど違うとは外科医時代には考えていませんでした。みなさまどうぞ大腸がん検診にご協力をお願いします。

スタッフ通信

梅雨も明け、いよいよ本格的な真夏の到来です。私の好きな言葉の中に『海は空の色を映す。空は人の思いを映す』があります。灼熱の太陽に照らされた青の海、入道雲がぶかぶか浮いた青空を眺めるとエネルギーがみなぎります!!

これからも安心と信頼を喜多岡医院に来る患者さんにお届けできるよう日々精進していきたいと思っています。 事務員 いわむら



●夏休みのお知らせ●

8/15(水)～8/22(水)は休診日です。

8/23(木)から通常通りの診察です。



あなたの健康のために

尿検査はとっても大切！

尿検査で何が分かるか、ピンとこない方も多いのではないのでしょうか？なんか面倒だなあと考えていませんか？実はとても尿検査は大切なのです。なぜとて受診したら肝炎だった、糖尿病だった、腎臓病だったということはよくある話で、検尿さえしていたら誤診が避けられたのにという事例が多く報告されています。慢性の生活習慣病で通院のかたも、定期的に検尿をしておくことで、尿タンパクの有無で腎臓の疲れをみたり、尿の濃さ（比重）で水分摂取の状態がわかり、尿の酸性・アルカリ性を見ることで食生活の偏りがわかることもあります。またウロビリノーゲンやケトン体を調べることで、体全体の疲労度がわかる場合もあります。すべての病気が検尿でわかるとは限りませんが、みなさまが考えているよりもとても重要な情報源なのです。

費用は健康保険適応 3割の方で100円 1割の方は30円です。

尿検査で調べていること・わかること

- 尿糖・・・ 糖尿病の有無や血糖コントロールの状態
- 尿比重・・・ 脱水の有無・水分摂取が充分であるかどうか
- 尿潜血・・・ 尿路の結石や腎臓病(腎炎)腫瘍の可能性
- 尿pH・・・ 尿の酸性・アルカリ性、体内の代謝状態
- 尿たんぱく・・・ 腎炎や慢性腎臓病、持続する高血圧
- ウロビリノーゲン・・・ 血液疾患や肝臓病など
- 尿白血球・・・ 膀胱炎・腎盂炎などの感染症など

毎月の尿検査にご協力ください♪



夏場は気をつけたい食中毒

梅雨あけのこの季節、おなかをこわして来院される方が増えています。大半は寝冷えなどのいわゆる胃腸かぜですが、中には食べ物にあたった方もおられ、注意が必要です。最近最も多いのがカンピロバクターという細菌で、トリやブタ肉の火の通りが悪いものから感染することが多いようです。症状は下痢・腹痛・発熱とイチゴゼリーのような血便です。たいていは軽症ですが、治った後にギランバレー症候群という、手足がしびれて動きにくくなる合併症を起こすことがあるので要注意です。もうひとつ注意したいのが、病原性大腸菌です。今年は、焼肉酒家「えびす」でユッケによる病原性大腸菌O-111の集団食中毒を起こしたのも記憶に新しいことです。この7月から、生レバー禁止となったのも、生の肝臓からこのバイ菌を排除する方法が今の技術では不可能であることがわかったからです。6月末に駆け込みで食べられた方からも実はかなり発病があったようです。安易に下痢止めを飲んだ方は腎臓がやられて尿毒症になる場合も。食中毒が疑われる場合は、ご自分の判断で下痢止めや抗生剤を飲まないで、早めに医療機関を受診しましょう。特に外食で複数の方が同時に発病された場合は、保健所に届ける必要がありますので、すぐにご相談ください。

胃腸のお話

喜多岡医院の院長ブログ

最新の健康情報をお知らせ！

<http://kitaokaclinic.jp>

こちらのURLから院長ブログのバナーをクリック！



画像:Yさんのトマト

内科・小児科・胃腸内科・肛門外科

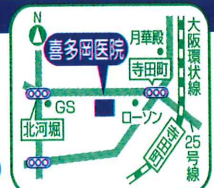
(医)喜多岡医院

<http://www.kitaokaclinic.jp>

受付時間	月	火	水	木	金	土	日祝
AM9:00~12:30	●	●	/	●	●	●	/
PM4:00~6:30	●	●	/	●	●	/	/

- 日本消化器病学会認定 消化器病専門医
- 日本消化器内視鏡学会認定 消化器内視鏡専門医
- 日本大腸肛門病学会認定 大腸肛門病専門医

- 漢方治療
- 特定健診
- 胃カメラ (経鼻、経口)



〒543-0052 大阪市天王寺区大道3丁目1-23 EMAビル2F TEL.06-6771-8025